



名言に学ぶ

校長 庄山 忠彦

暗いと不平を言うよりも、自ら進んで明かりを灯しなさい。
誰かがやるだろうということは、誰もやらないということを知りなさい。

これは、貧しい人々のために一生を捧げたマザー・テレサの言葉です。

風呂に入ろうと思ったらお湯が張ってなかった。「なんでお湯張りしてないんだよ!!!」
頭を洗おうとしたら、シャンプーのボトルが空だった。「なんで、詰め替えしとかないんだよ!!!」

風呂から上がったらずき替えの下着がなかった。「着替え置いといてくれよな!!!」
こんなことはありませんか。わたしはよくあります。反省!!

マザー・テレサの言っていることは確かにそのとおりなのですが、実行することはなかなか難しいものだと思います。

ところが、この名言を地で行く出来事が真野小学校に関してあったので紹介します。

ある集落の保護者から学校に、「通学路に草が茂っていて歩きにくい。どこかに刈ってもらようお願いします。」という依頼がありました。

それを受けて、教頭が関係機関に連絡を取りました。しかし、いずれも予算等の関係で難しいという返答でした。

そうこうしているうちに、依頼された保護者から、「自分たちで何とかならないかとみんなで相談したところ、県の補助金があることが分かりました。そこで、その補助金を申請して草刈りをしました。」という報告を受けたのです。

困ったことを自分たちで何とかできないかと、知恵を出し合い力を合わせて解決する。
これぞまさしく、マザー・テレサの言う、『自ら明かりを灯す』ですね。

手前味噌になりますが、真野小学校の職員にも、『自ら明かりを灯している』職員がいます。
廊下を歩くと、ゴミやほこりがあるとさりげなく拾いながら歩いているのです。全職員、全児童が同じことをすれば、真野小学校は今よりもさらにきれいな学校になりますね。



学力向上の取組について

研究主任 本間 みず季

学力向上に向けた真野小学校の授業改善の取組

- | | |
|------------------------|----------------|
| (1) 基礎・基本の定着 | (4) 個に応じた指導の充実 |
| (2) Web配信集計システムの効果的な活用 | (5) 校内研修の充実 |
| (3) 「分かる・できる授業」の推進 | |

当校では、子どもたちの学力向上を目指して、様々な取組を行っています。その中で、今年度特に力を入れている取組について紹介します。



1 Web配信集計システムを活用した授業改善

Web配信集計システムの流れ

- ①月1回（5月から計10回）県内の小中学校に「診断問題」が配信されます。
- ②「診断問題」を実施後、Webシステムに結果を入力すると、**自校の学力実態をリアルタイムで確認することができます**（その時点で入力が完了している他校全体との比較が可能です）。
- ③全参加校の結果入力終了後、全県の傾向が分析され、課題が見られた問題や、確実な定着を図りたい問題の解説やサポート問題が配信されます。

診断問題とは

- 6年生を対象に毎年実施される全国学力テストを考慮しながら、**新潟県の学力向上推進チームによって作成された問題**です。
- 学年ごとに10問で1枚、20分程度で実施できる構成となっています。
- 国語科と算数科の2教科があります。
- 「物語文」や「小数のかけ算」など、毎回1つまたは2つのテーマに沿って問題が作成されています。

Web配信集計システムを活用することの利点

- 新潟県の平均正答率と自校（自学級）の平均正答率とを比較することができます。**
※新潟市を除く県内の全小学校（佐渡市は24カ校）が参加しています。
- 定着の不十分な問題、新潟県の平均と比べて差が開いている問題を知り、どのような部分につまずきが見られるかを分析することができます。**
- これまでの分析結果を基に、つまずきやすい問題を「分かる・できる」ようにするための授業改善策を立てます。**このことが、学力向上につながっていくと考えます。

第1回（5月実施）・第2回（6月実施）の結果から

県平均正答率を下回る回が多くありました。この結果を受け、各学年・学級で誤答傾向の分析と、定着の弱かった問題の補充学習を行いました。また、次回テストに向け、つまずきやすい部分を考慮した授業の構想を練り、学習内容が定着するよう指導を行っています。

Web 配信集計システム 診断問題結果 (10点満点)

		国 語			算 数		
		真野小	県平均	比 較	真野小	県平均	比 較
3 年	第1回	8.7	8.8	-0.1	8.5	8.1	+0.4
	第2回	7.4	7.3	+0.1	9.0	8.8	+0.2
4 年	第1回	7.6	8.3	-0.7	7.9	8.3	-0.4
	第2回	7.2	8.0	-0.8	8.0	8.7	-0.7
5 年	第1回	7.9	7.8	+0.1	8.0	8.4	-0.4
	第2回	9.2	8.2	+1.0	9.2	8.6	+0.6
6 年	第1回	7.8	8.0	-0.2	7.4	8.3	-0.9
	第2回	7.2	8.3	-1.1	8.5	8.6	-0.1

2 家庭学習習慣の定着



パワーアップタイム

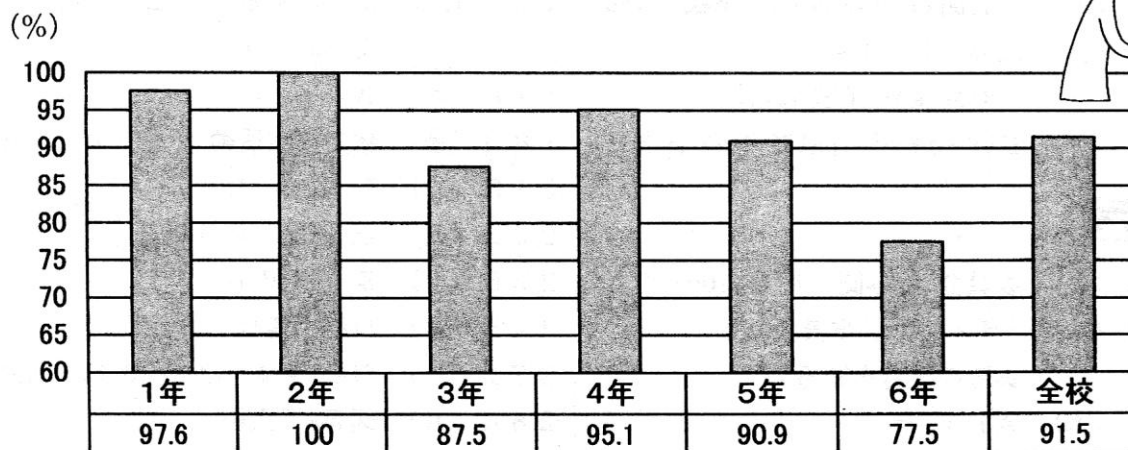
○1日の学習を振り返り、家庭学習の計画を立てる時間を取り入れています。

○パワーアップタイム中は、担任が個々に声掛けをしています。授業と関連付けた課題など、一人一人に応じた課題を工夫することで内容の充実を図っています。

家庭学習強調週間

今年度も、『家庭学習強調週間』を設け、「学年×10分」の家庭学習の取組を呼び掛けています。『ノーメディアウィーク』と合わせて、中学校とも連携して指導を進めています。

第1回 家庭学習強調週間 (6月) 家庭学習時間の達成率



グラフは、期間中の家庭学習時間の平均がめあて (学年×10分) を達成した子どもの割合を示しています。全校平均は、今年度目標としている90%を越えています。学年別に見ると目標に達していない学年もあります。今後も家庭学習の習慣化が図られるよう指導を続け、家庭学習時間 (学年×10分) の達成率を高めていきます。

栄光をたたえて(真野小学校の子どものがんばり)

◇新潟県ミニバス選抜優勝大会地区予選会兼
東北電力旗第28回東北ミニバス大会地区予選会



佐渡地区 男子の部 2位 真野ブラックサンダー
女子の部 2位 真野パワフルスターズ

学校司書の紹介



遠藤 悠子 学校司書

7月より、週1回(月)、学校司書が勤務することになりました。

他の曜日は、真野中学校、畑野小学校、畑野中学校、松ヶ崎小学校、松ヶ崎中学校へ勤務しています。

主な仕事は、図書室の整理整頓、読み聞かせ活動、図書の購入に係る業務の補助などをして下さっています。



行事予定

8月

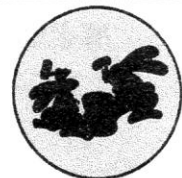


- 26日(水) 第2学期始業式
- 27日(木) 給食開始 4時間授業 下校 13:50
- 28日(金) 読み聞かせ1年
5時間授業 下校 15:10
夏休みチャレンジ作品展(～2日まで)

9月

- 1日(火) 委員会 読み聞かせ 15:10～
- 2日(水) 1チャレンジ発表会
真野の教育を語る会
- 3日(木) ALT1年
- 4日(金) 読み聞かせ2年
- 7日(月) 職員会議 下校 15:10
- 8日(火) ドレミファ朝会5年 クラブ
- 9日(水) ロンロンデー清掃班
- 10日(木) ALT4年
- 11日(金) 読み聞かせ3年

9月



- 14日(月) 図書ボラ来校
- 15日(火) 祖父母参観 委員会
読み聞かせ 15:10～
- 17日(木) ALT3年
- 18日(金) 秋の体験活動 予備日 25日(金)
- 21日(月) 祝 敬老の日
- 22日(火) 祝 国民の休日
- 23日(水) 祝 秋分の日
- 24日(木) 口座引落日
- 27日(日) PTAバレーボール大会 13:15～開会式
- 28日(月) 図書ボラ来校
- 29日(火) 佐渡市小学校親善陸上競技大会
5・6年全員参加 予備日 30日(水)

